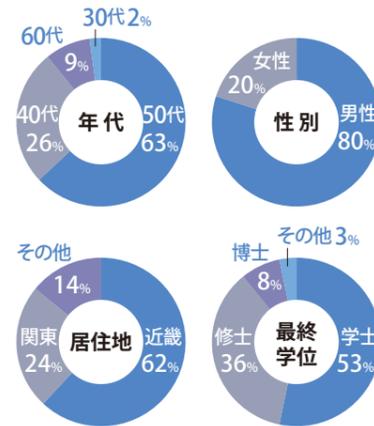


募集要項

応募資格	下記、①②の両方を満たす方。 ①大学を卒業した方又はこれと同等以上の学力があると認められた方 ②原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の実務経験を有する方	
受講期間	9か月(7月から3月)	
履修時間	60時間	
科目詳細	Step1 大学教育基礎論(17時間) 大学教育における作法を身に着ける	オンライン非同期
	Step2 授業デザイン演習(9時間) 経験値を「アカデミックな」授業に設計する技法を習得する	オンライン同期
	Step3 アントレプレナーシップ育成研修(24時間) 「アントレナーシップ」の素養を深化する	オンライン非同期 ハイブリッド
	Step4 教育変革プロジェクト(10時間) 教育現場・社会に新たな価値を創出する教育プロジェクトを完遂する	オンライン同期 対面
定員	25名	
募集期間	【一次募集】毎年3月中旬～4月中旬 【二次募集】4月中旬～4月下旬 二次募集は一次募集で定員に達しなかった場合にのみ実施します。	
受講料	300,000円	
対象	企業や地方公共団体及びその他の団体等での実務経験を有し、今後、大学など高等教育関連機関での職を目指す方、高等教育の教育研究に関心のある方等。	
応募方法	大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム Webサイト (https://www.omu.ac.jp/las/jitsumuka/) から応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、ご応募ください。詳細は、募集要項・科目概要・日程表をご参照ください。	

DATA

受講生データ



※本プログラムの2021～2025年度修了生全員のデータをもとに集計しています

修了生の活動実績

【常勤教員】

徳島文理大学 人間生活学部 教授
江戸川大学 経営社会学科 教授
関西国際大学 講師

【非常勤・ゲスト講義】

杉野服飾大学 / 大正大学 / 中部大学 / 学習院女子大学 ほか



文部科学省 職業実践力育成 プログラム(BP)認定講座

厚生労働省 教育訓練給付制度(特定一般教育訓練)
厚生労働大臣指定講座
(指定番号 2722004-2310013-4)

産学連携教育イノベーター育成プログラムは特定一般教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定講座です。一定の条件を満たした方に、受講者本人が支払った受講料(教育訓練経費)の40%(12万円)*1が修了後に公共職業安定所から支給されます。教育訓練給付制度の受給希望者は、募集要項とともに、特定一般教育訓練の「教育訓練給付金」のご案内(厚生労働省Webサイト)をご参照ください。

※1 支給額の上限は20万円であり、本プログラム(講座)の受講料30万円の40%に相当する額が12万円です。

お問い合わせ

〒599-8531
大阪府堺市中区学園町1番1号 A6棟312(中百舌鳥キャンパス)
大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム
アントレプレナーシップ教育力育成コース事務局
大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター内

☎ 072-252-6183
✉ las-jitsumuka.ep@ml.omu.ac.jp
<https://www.omu.ac.jp/las/jitsumuka/>



AIBET Academia-Industry Bridge Program for Educational Transformation

産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース

ACADEMIA INDUSTRY BRIDGE PROGRAM FOR EDUCATIONAL TRANSFORMATION



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

アントレプレナーシップ教育力育成コース

MESSAGE

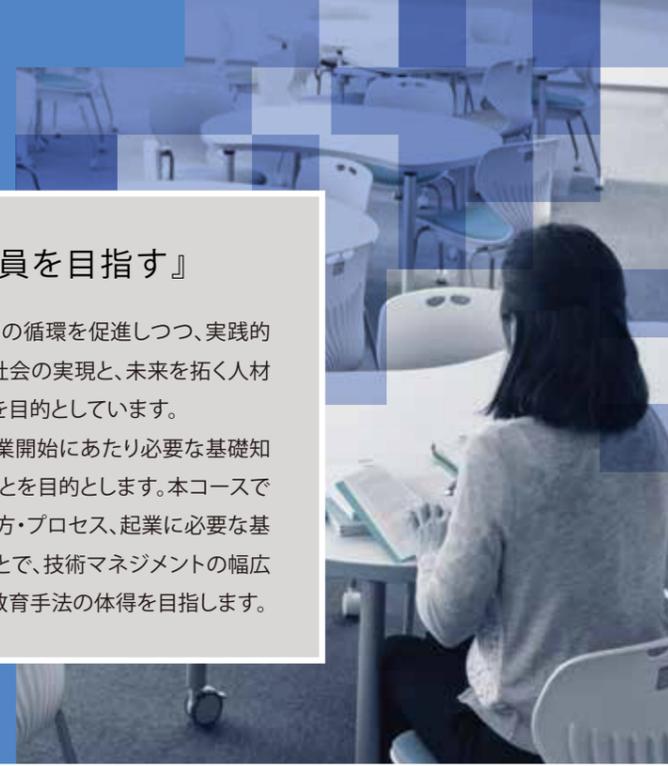
誰ひとり取り残さない社会の実現にむけて、我々に今何が
できるか。高等教育機関としての大学には、真理の探究や専門
的学問を教授するという従来からの使命に加え、社会との関
わりの中で多様な知を活用し、来るべき未来社会の創造に寄
与する人材を育成し輩出することにも、多くの期待が寄せら
れています。
このような要請に応えるため、大阪公立大学では、産業界や
行政機関と連携し、アントレプレナー精神を有し社会を変革
に導くことができる高度研究者の育成に取り組んできました。
その経験を活用し、次代のアントレプレナーシップ教育を担う

実務家教員の育成を目指し、「産学連携教育イノベーター育
成プログラム」を開講します。企業や自治体、NPOなど、社会
のあらゆるセクターで実務経験を積んだ方が、自らの経験に
基づいた実践的な知に立脚し、大学教員や学生と共に多様な
専門知を活用して、新たな価値創造基盤の構築と人材の育成
に取り組むための様々な知識、経験、ノウハウを提供します。
どんな環境でもあきらめず学びを継続する。それこそが他者
そして自らを成長させる。そんな経験を共にしてみませんか。

大阪公立大学 副学長(イノベーションアカデミー、高度人材育成担当)
高度人材育成推進センター長 国際基幹教育機構 教授 **松井 利之**

『アントレプレナーシップ教育を担う実務家教員を目指す』

「産学連携教育イノベーター育成プログラム」は、産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的
かつ広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現と、未来を拓く人材
を各界へ輩出するため、その中心的役割を担う実務家教員を育成することを目的としています。
アントレプレナーシップ教育力育成コースでは、起業時や企業での新規事業開始にあたり必要な基礎知
識を学ぶとともに、それらを指導・教育するための手法や技能を習得することを目的とします。本コースで
は特に、高度な科学技術研究成果の事業化や産業化を例に、その際の考え方・プロセス、起業に必要な基
礎知識を学びます。そして、複数の事例に基づく実践的な演習に取り組むことで、技術マネジメントの幅広
い知識とアントレプレナーとして必要な素養の修得、および、その効果的な教育手法の体得を目指します。

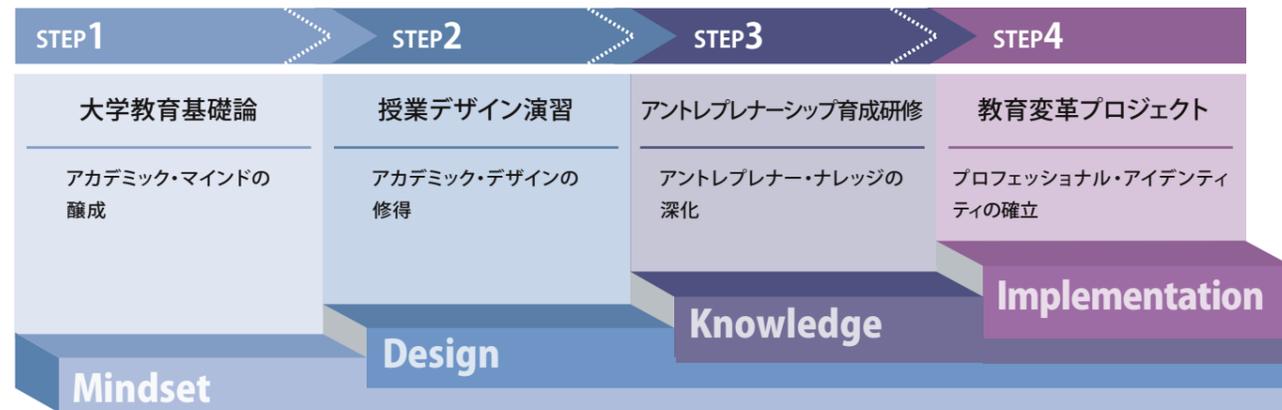


プログラムの科目構成と履修構造

教育イノベーターとしての資質を段階的に高めるため、プログラムを以下の4ステップで編成しています。

- STEP1** 『アカデミック・マインドの醸成』
実務家から教育者への視座の転換。大学教育の本質、倫理、学術界の作法を「アカデミック」な基礎として身につける。
- STEP2** 『アカデミック・デザインの修得』
現場での経験知を、単なる体験談に留めず、論理的で効果的な「アカデミック」な授業構成へと設計する技法を習得する。
- STEP3** 『アントレプレナー・ナレッジの深化』
物事を変えていくマインドを育てる理論と指導法を学び、「アントレプレナーシップ」の専門知を自身の知見として蓄積する。
- STEP4** 『プロフェッショナル・アイデンティティの確立』
学びの集大成。自らが「チェンジメーカー」として、実際の教育現場や社会に新たな価値を創出する教育プロジェクトを完遂する。

産学連携教育イノベーター育成プログラム



学習成果

本プログラムが育成する実務家教員「産学
連携教育イノベーター」の人材像に必要な
到達目標として、次の3つの学習成果の獲
得を掲げています。

- 1 大学教員として教育を担うための基礎的知識・技能・態度を身につける
- 2 専門領域(汎用的な専門性)における教育実践力を身につける
- 3 学びと社会を繋ぐ実践知・学術知往還及び学習成果のエビデンスに基づく教育変革を先導する「教育イノベーター」としての変革力を身につける

コースの到達目標

- 技術マネジメントの基本的な考え方を理解し、説明できる。
- 事例に基づく技術マネジメントの指導力を身につけ、実践できる。
- アントレプレナーが理解しておくべき基本的知識を理解し、説明できる。
- アントレプレナーの育成体系を理解し、それを実践できる。

プログラムの特徴

経験豊かな学内外講師陣

大学の現場を知る多彩な講師陣が、教育に
関する知識とスキルを指導します。

働きながら学べる研修設計

授業支援システム(LMS)を使用してeラーニ
ングコンテンツを配信します。対面実施の演
習はオンライン同期型での受講も可能です。

充実した学習支援体制

受講アドバイザーを配置し、メールマガジン
等を通じてきめ細やかな情報を提供します。

担当教員からのメッセージ

実務家としての経験を学生に伝えていきたい、そう考えておられ
る方は多いでしょう。しかし、教育で大切なのは、伝えることでは
なく、学生たちが知識や技術を我が物とし、成長していくことで
す。教員としてその手助けをするために必要な知識やスキルを、
本プログラムを通して身に付けていただければ幸いです。

大阪公立大学高等教育研究開発センター副センター長
国際基幹教育機構 教授 **星野 聡孝**

社会を変革に導くアントレプレナー精神も、次世代に伝えるべき
重要な知恵です。実務家教員として、皆さんにはこの伝承者にな
ってほしいと願っています。ぜひ、アントレプレナーシップ教員
にチャレンジし、学生とともに学び、自身も成長する。その「楽し
さ」を実感してください。

大阪公立大学国際基幹教育機構 特任教授 **広瀬 正**

受講生の皆さまは、実務家として極めて豊かなご経験をお持ちで
あり、実務経験を持たない大学教員には伝えがたい、極めて貴重
な知見です。私が担当する科目では、皆様の現場で培われたご経
験を、大学の授業で学生に的確に伝えるためのサポートをさせて
いただきます。

大阪公立大学国際基幹教育機構 准教授 **畑野 快**

本プログラムでは、受講アドバイザーを配置し、学習の中での疑
問、社会人と勉学の両立、新しい分野の学び直しに対し、安心して
取り組んでいただけるサポート体制を整えています。受講生自身
がアントレプレナーシップを発揮し、主体的に学びに取り組み、実
務家教員としてのキャリアの道を開いていただければ幸いです。

大阪公立大学国際基幹教育機構 講師 **山田 裕美**